



みなみ YMCA

サザンキャンプ2017

ほうこくしょ 報 告 書



2017年7月16日(日)～17日(月)

たてかみきょうさとちこうえん
立神峡里地公園キャンプ場 じょう



【7月19日(日) ☆1日目】

天気：はれ*

天候にも恵まれ、待ちにまったサザンキャンプです。無事全員そろって出発することができました。バスの中では、緊張していたお友だちですが、自然と笑顔になりました。まずは、東陽村せせらぎの湯に隣接する公園にて、おいしいお昼ごはんを食べ、午後からの活動の力を付けました。午後のプログラムは川遊びです。とても冷たい水にびっくりしながらも、楽しい時間を過ごすことができました。いつものプールとは違って、流れや深さが変わることに、戸惑うお友だちもいましたが、浅瀬で水の生き物を観察したり、水のかけあいをしたりと自然を満喫することができました。

着替え後、吊り橋を渡り、キャンプ場へ移動しました。古民家を宿泊施設として活用しており、まるで田舎のおじいちゃん、おばあちゃんの家にお泊りに行った気分になりました。開所式後、グループタイム!! 役割を決めて活動開始です。

夕食は、みんなで野外炊飯、メニューはみんな大好き「カレーライス」です。みんなでご飯を洗ったり、野菜を切ったりしました。かまどで作ったカレーはとても美味しく、たくさん動いて、お腹がすいていたようで、おかわりするお友だちがたくさんいました。すごく楽しい夕食の時間となりました。

レクリエーションゲームやグループタイムで楽しい時間を過ごしたあとは、温泉センターで汗を流しました。たくさん汗をかいたので、とても気持ちよさそうにお風呂につかっていました。今日一日の思い出を日記に書いて、皆ぐっすり眠りました。自然と仲間感謝し、たくさん体を動かした1日目でした。



【7月17日（月）☆2白目】天気：はれ*

気持ちのよい二日目の朝を迎えました。朝のつといをし、そのあと、おいしい朝食を食べ、活動へのパワーをつけました。二日間過ごしてきた施設に感謝し、「来た時よりも美しく」を目標に、お掃除タイムは、みんなで協力して取り組むことができました。移動をして研修室にて、思い出のクラフトを行いました。世界に一つだけのオリジナルうちわづくりをしました。思い思いに絵を描いたり、飾りをつけたり、とても真剣に取り組んでいました。素敵な作品ができあがりました。最後のグループタイムは、一緒に過ごしてきた仲間やリーダーと楽しい時間を振り返りました。いよいよ、お別れの時です。帰りのバスは、みんなぐっすり。とても思い出深いキャンプになりましたね。みんなありがとう！

このキャンプでみんなの素晴らしい笑顔にたくさん出会うことができました。このキャンプで経験したことをこれからにたくさん活かして欲しいと思います。

■保護者の皆様へ■

今夏は、サザンキャンプ2017へご参加いただきありがとうございました。夏の日差しの中、思いきり自然を満喫しました。キャンプ期間中は、メンバー同士が親しくなり、皆で助け合い、感謝を体現する姿が随所に見られました。非日常的な空間で、仲間と時間を共有し、グループが成長していく過程は、まさにキャンプの醍醐味です。サザンキャンプが、こどもたちのこれからの成長の糧となることを願っております。YMCAは、野外活動を通じて「精神」「知性」「身体」の調和のとれた人格形成を願う団体です。子どもたちには、些細な事にも「感謝（ありがとう）」を忘れず、大切な生命（いのち）を育ててほしいと思います。

最後になりましたが、ご家族皆様の益々のご健勝お祈り申し上げます。

サザンキャンプ2017 ディレクター 桑原 奈緒子（キンギョーリーダー）